



ご挨拶

この4月から水戸高等特別支援学校の校長を務めることになりました宮山敬子です。15年振りに帰ってまいりました。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、コロナ禍の三年間を経て、ようやく元の生活を取り戻しつつある昨今、マスクの着用も個人の判断にゆだねられ、学校では、これまで、中止、縮小、代替えなどとなってきた学校行事についても、今一度検討し直しているところです。

しかし、教職員、子どもたちや保護者の皆様の「ピンチをチャンスに変える底力」があり、今があると思っておりますので、ただ単に元に戻せば良いのではなく、この苦しい期間に学んだ事や新たな技術について継承発展させていく必要があると思っています。

さらに、社会全体でも、子どもたちの学び方、教師の教え方、そして教職員の働き方に「改革」という大きな波が起きています。これからも様々な状況の変化があるでしょう。そんなときだからこそ、子どもを真ん中にして、保護者の皆様、地域の皆様のご協力を仰ぎながら、子どもたちの幸せと、学校に関わる全ての人が幸せになるような「Well-being」な学校づくりを目指したいと考えています。

この二年間は、村山前校長の元、「Be ambitious」というスローガンで、子どもたちの夢の実現に向けて教職員一同がチームとなり力を合わせてまいりました。今年度は、子どもたちの無限の可能性を信じ、さらに可能性を広げて社会に送り出すため、「Sky's the limit.」を加えていきたいと考えております。これは、英語のことわざで、「空のように無限」という意味です。子どもたちの可能性は、空のように無限であり、私たち大人は、それを信じて、子どもたちが様々なことに挑戦するチャンスを生み出す役目があります。子どもたちには、時に失敗しながらも、そこから本当の学びを得て、一步一步成長し自律した大人になって欲しいと願っています。

加えて、子どもたちの生き生きとした日々の学習活動の様子を積極的に情報発信することで、本校教育の理解啓発を図り、子どもたちの応援団を増やしていきたいと考えています。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年4月

水戸高等特別支援学校長 宮山敬子

